

# 福島県いわき市における 東日本大震災による避難者に対する 生活交通確保の取り組み

福島工業高等専門学校 芥川 一則

2012年1月17日

# 1. 応急仮設住宅

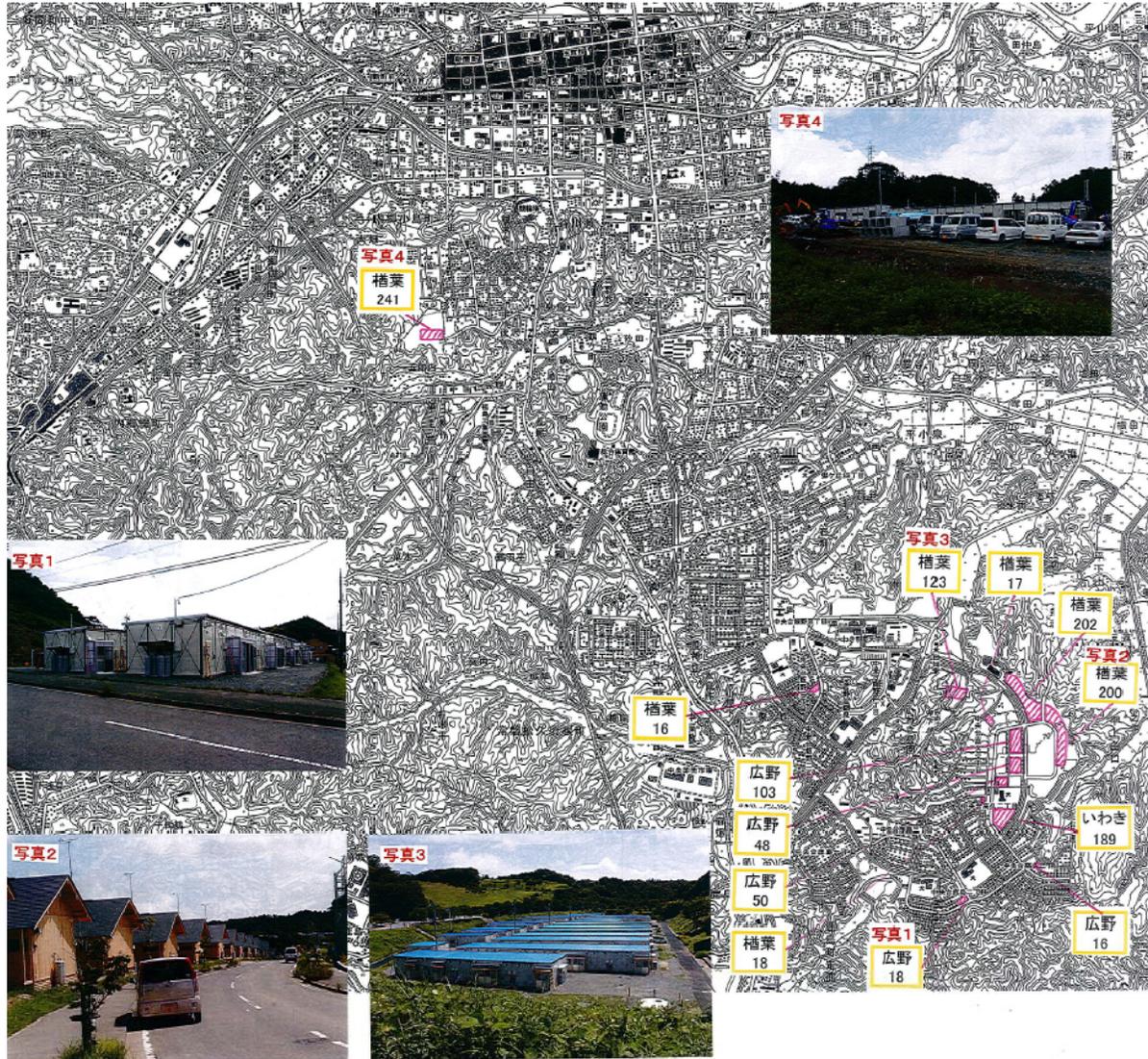
## 福島県土木部により2011年3月29日から着工(いわき市内)



2011年10月24日現在		
地区名	要請市町村	建設戸数
中央台	いわき市	189
	広野町	235
	檜葉町	51
好間町	富岡町	62
平	檜葉町	582
常磐関船町	広野町	140
南台	双葉町	259
内郷小島町	檜葉町	241
内郷白水町	檜葉町	61
泉玉露	富岡町	220
好間工業団地	大熊町	240
四倉町	広野町	333
	川内村	50
四倉町細谷	檜葉町	40
<b>総 数</b>		<b>2703</b>

# 1. 応急仮設住宅

## いわきニュータウン・明治団地



2011年10月24日現在

地区名	要請市町村	建設戸数
中央台	いわき市	189
	広野町	235
	檜葉町	51
好間町	富岡町	62
平	檜葉町	582
常磐関船町	広野町	140
南台	双葉町	259
内郷小島町	檜葉町	241
内郷白水町	檜葉町	61
泉玉露	富岡町	220
好間工業団地	大熊町	240
四倉町	広野町	333
	川内村	50
四倉町細谷	檜葉町	40
総 数		2703

## 2. 国土交通省の措置

### 地域公共交通確保維持改善事業の特例措置

#### ○被災地特例による主な要件緩和(附則 第68条)

- ・補助対象経費(事業)の拡大
- ・補助上限額の緩和
- ・実証調査期間の緩和
- ・補助対象期間の弾力化
- ・補助対象者の弾力化

#### 特例無し

##### ① 補助対象経費

地域公共交通の確保維持改善に係る計画の策定に要する経費(協議会開催等の事務費、地域のデータの収集・分析の費用、住民・利用者アンケートの実施費用、専門家の招聘費用、モビリティマネジメントの実施等地域住民への啓発事業の費用、短期間の実証調査のための費用等)

##### ② 補助率 定額(補助上限額 2,000万円)

##### ③ 実証調査期間 短期間(1ヶ月から2ヶ月程度)

##### ④ 補助対象期間 1年間

##### ⑤ 補助対象者 協議会

#### 特例適用

##### ① 補助対象経費

避難所、仮設住宅、残存集落と病院、商店、公的機関の間の移動等、東日本大震災により甚大な被害を受けた地域における生活交通の確保を目的とする地域内輸送のあり方の調査に要する経費(地域内生活交通の確保維持の具体化のための企画・検討、調査、調査期間中に行う実証運行(無料運行も含む。)に要する経費。)

##### ② 補助率 定額(補助上限額 3,500万円)

##### ③ 実証調査期間 調査期間中

##### ④ 補助対象期間 最大3年間(平成23~25年度予算) ※申請については年度ごとに申請

##### ⑤ 補助対象者

- ・協議会
- ・特定被災市町村
- ・特定被災市町村の存する県
- ・特定被災市町村若しくは特定被災市町村の存する県の指定を受けた交通事業者やコンサルタント等

(国土交通省東北運輸局資料より転記)

## 2. 国土交通省の措置

### 地域公共交通確保維持改善事業の特例措置

新常磐交通(株)より特例措置についての情報提供を受けて

福島工業高等専門学校からの提案

1. 市町村による共同運行を行う
2. 交通事業者を補助対象者として申請を行う.
3. 連絡協議会を設置し事務局を交通事業者とする

### 3. 産官学連携

## 特例措置に関する説明会

2011年8月17日付文書より抜粋

- 1 日 時 平成23年8月24日(水)13時30分から
- 2 場 所 新常磐交通株式会社 本社3階会議室  
(いわき市明治団地4番地の1)
- 3 招待者
  - 国土交通省東北運輸局 企画観光部交通企画課 様
  - 福島県 生活環境部生活交通課 様
  - 学識経験者 福島工業高等専門学校 教授 芥川一則 様
- 4 出席をお願いした関係市町村  
「地域公共交通確保維持改善事業の特例措置」の対象とされた市町村で  
いわき市内に応急仮設住宅を設ける6市町村
  - いわき市 広野町 檜葉町 富岡町 大熊町 双葉町

### 3. 産官学連携

## 連絡協議会の開催

第1回:2011年9月5日

- ①連絡協議会設置について
- ②各町の参加意向について
- ③路線についての検討

第2回:2011年9月20日

- ①国土交通省による今回の調査事業についての概要説明
- ②路線展開について(仮設住宅と病院・商店を結ぶ)
- ③国土交通省への申請について

第3回:2011年10月24日

- ①各町へ申請内容の説明
- ②試走会実施の説明

路線認可:平成23年11月4日(金)

試走会:平成23年11月5日(土)

運行開始:平成23年11月15日(火)

### 3. 産官学連携

## 既存路線(指定区間)を含む無料バスの運行

平成23年11月15日より運行開始

# 復興支援バス 乗車案内



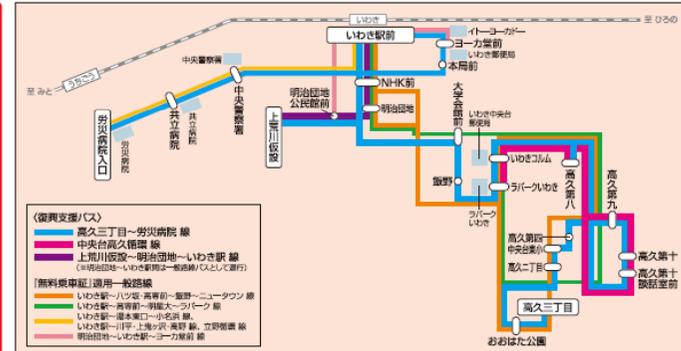
「復興支援バス」無料乗車証の発行について  
 今回の「復興支援バス」運行にあたり、広野町では  
 「復興支援バス」無料乗車証(以下、「無料乗車証」と記します)を  
 発行致します。

「無料乗車証」に関するお問い合わせは、  
 広野町役場企画グループ(☎0246-43-1331)または新常磐交通乗合部・中央営業所まで  
 お問い合わせください。

＜路線バスに関するお問い合わせは＞  
**新常磐交通株式会社** 乗合部(☎0246-46-1646)・いわき中央営業所(☎0246-46-0200)



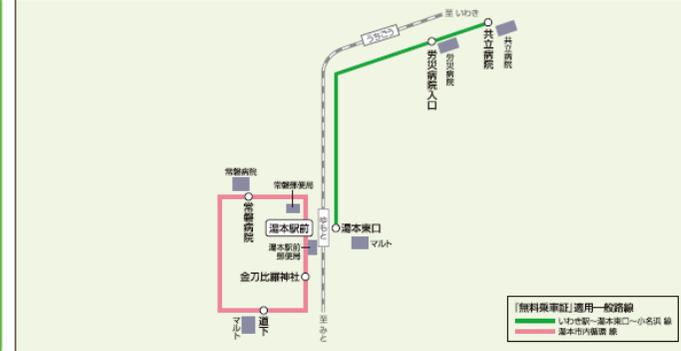
いわきニュータウン・明治団地地区路線図



四倉地区路線図



湯本地区路線図



### 3. 産官学連携

## 連絡協議会の継続

第4回:2011年11月22日

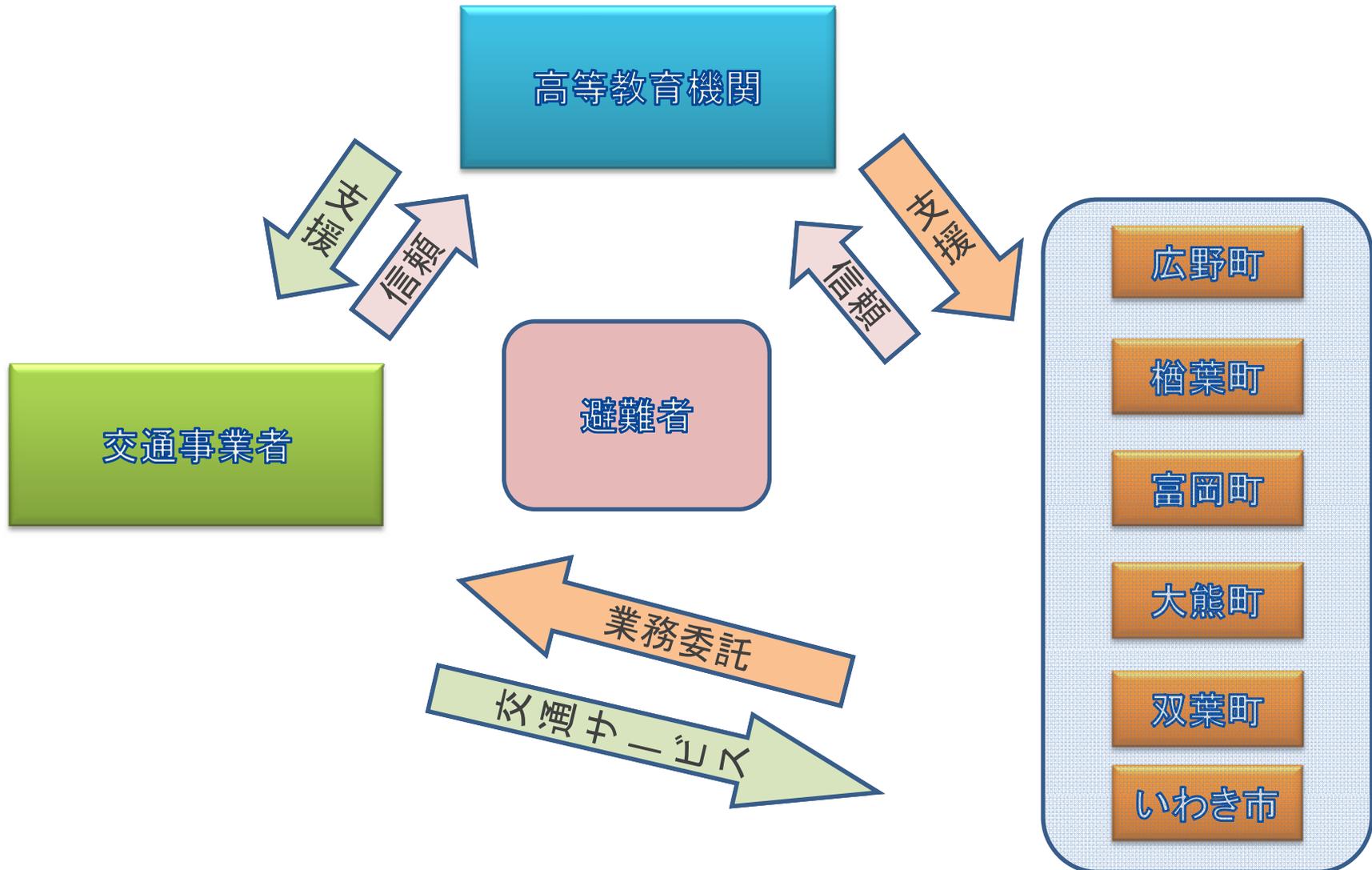
- ① 当社への運行委託書の提出について
- ② 平成23年度 補助金所要額の概算説明
- ③ 調査事業の福島工業高等専門学校への委託について

## 連絡協議会の役割

- 1. 自治体間の情報共有
- 2. 自治体間の連携
- 3. 産官学連携

### 3. 産官学連携

## 連絡協議会の役割



## 5. 次年度の検討事項

### 復興支援バスの継続

1. 効率的な補助金の活用  
○共同運行の継続
2. 避難者のニーズに合致したサービスの提供  
○アンケート調査の実施(現在実施中)
3. 情報提供の充実  
○生活水準向上のためのバスの利用方法

## 6. おわりに

ご清聴ありがとうございました

内容についてのご質問は以下にご連絡ください。

970-8034

福島県いわき市平上荒川字長尾30

国立福島工業高等専門学校

コミュニケーション情報学科

芥川 一則

E-mail [akutagawa@fukushima-nct.ac.jp](mailto:akutagawa@fukushima-nct.ac.jp)

Tel&Fax 0246-46-0847